

ストレートワイヤーエッジワイズシステム

<矯正実習(基礎)2日間コース I>

ストレートワイヤーエッジワイズシステムを良好に機能させるには、ブラケットを個々の歯冠の理想的な場所に位置づけることが必要不可欠となります。歯冠の情報が組み込まれたブラケットを使用しているにもかかわらず、ワイヤーベンディングに多くを頼って配列するという手法は臨床効率の低下に繋がります。適切な矯正診断のもと、自身のポジショニングに確信を持つことが出来れば自ずと治療の質も変わります。

今回の2日間コースでは、ストレートワイヤーエッジワイズブラケットの活かし方に焦点を当て、いくつかの実習を行いブラケットポジショニングのポイントを身につけていただくよう構成いたしました。実習で用いた模型(オーソモデル)はお持ち帰りいただき、そのまま患者様への説明用モデルとして御利用いただけます。

また、ストレートワイヤーエッジワイズシステムを用いた多くの症例供覧を通し、治療のステップバイステップにおける解説を聞いていただきながら擬似的臨床経験値を高め、治療の各ステージで押さえておくべきポイントを体得していただきたいと思います。本システムの特性の理解を深め、明日からの臨床に活かしていただけたら幸いです。



講師：
渡辺 和也先生

わたなべ かずや

1986年 東京歯科大学卒業
1991年 東京歯科大学大学院修了
1998年 東京歯科大学非常勤講師
(歯科矯正学)
2000年 米国アンゲル学会正会員
2011年 慶應義塾大学非常勤講師
(歯科・口腔外科学)

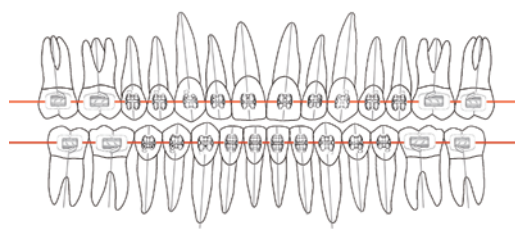
第一日目

- ストレートワイヤーエッジワイズシステムの成り立ち
- 不正咬合それぞれのパターンにおける臨床例
- ブラケットプレースメントの重要性
- オリジナルシートと模型によるブラケットポジショニング実習

第二日目

- 矯正診断の重要性
- 不正咬合模型を用いたブラケットポジショニング実習
- 治療の各ステージにおけるチェアーサイドでのチェック事項
- 本システムを導入する臨床上のメリット

理想的なブラケットの位置



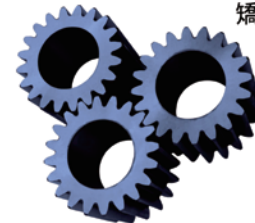
© Kazuya WATANABE 2016



© Kazuya WATANABE 2016

矯正診断

矯正装置



治療メカニクス

© Kazuya WATANABE 2016

日 時

2019年10月23日(水) 10:00~17:30
10月24日(木) 9:30~17:00

定 員

24名

場 所

(株)松風 東京支社 B1Fホール
〒113-0034 東京都文京区湯島3-16-2

お申込・お問い合わせ先

株式会社 松風 矯正課
松風矯正セミナー係
Tel.03-3832-1824 Fax.03-3832-7682

受講料

¥66,000 (実習材料費、昼食費、消費税含む)

※ お申込み確認後、お振込み案内を送付させていただきます。

お申し込みはFAXにてお願い申し上げます。

FAX送信先：株式会社 松風 矯正課 03-3832-7682

ストレートワイヤーエッジワイズシステム I 参加申込書

フリガナ			フリガナ		
ご氏名			勤務先		
ご住所	(〒 -)				
e-mail		TEL		FAX	

※ご提供いただきましたお名前、ご住所、お勤め先、お電話番号等の個人情報は、今回の講演会及び今後開催される講演だけに利用し、管理いたします。

HP